

Ensemble PARTENOPE

×

MAYUKO ISHIGAMI

アンサンブル・
パルテノペ

with

石上 真由子

イタリア・バロックの肖像：弦が紡ぐ詩と情熱

アルカンジェロ・コレッリ

Arcangelo Corelli (1653-1713)

ソナタ ニ短調《ラ・フォリア》Op.5-12

Sonata a violino e violone o cimbalo in re minore

"La Follia", Op.5-12(Roma, 1700)

ピエトロ・アントニオ・ロカテッリ

Pietro Antonio Locatelli (1695-1764)

ヴァイオリンと通奏低音のためのソナタ 変ホ長調 Op.8-2

Sonata in Mi bemolle maggiore,

"X Sonate a Violino solo e Basso continuo, Op.8-2(Amsterdam, 1744)"

フランチェスコ・マリア・ヴェラチーニ

Francesco Maria Veracini (1690-1768)

ヴァイオリンと通奏低音のためのソナタ《ソナタ・アカデミケ》Op.2 より

Sonate accademiche per violino e basso continuo, Op. 2

アントニオ・ヴィヴァルディ

Antonio Vivaldi (1678-1741)

チェロ・ソナタ 第6番 変ロ長調 RV 46

Sonata per violoncello e basso continuo in si bemolle maggiore, RV 46

ヨハン・セバスティアン・バッハ

Johann Sebastian Bach (1685-1750)

イタリア協奏曲 ヘ長調 BWV 971 より 第1楽章

Concerto nach Italienischem Gusto in F major, BWV 971 - I. Satz

ほか



幅広いレパートリーで獅子奮迅の活躍を見せるヴァイオリニスト石上真由子がバロック・ヴァイオリンでアンサンブル・パルテノペと共演!コレッリの名曲「ラ・フォリア」はじめ、ヴェラチーニやロカテッリら 18 世紀のヴィルトゥオーゾによるヴァイオリンのためのソナタを中心にイタリア・バロックのエッセンス・名人技を堪能していただけるプログラム。バッハがイタリア音楽から学んだ成果「イタリア協奏曲」をオリジナルのチェンバロ独奏で、そしてアンサンブル・パルテノペによるオリジナル編曲でお楽しみいただけます。

石上真由子 (バロック・ヴァイオリン)

《アンサンブル・パルテノペ》

西山まりえ (チェンバロ)

懸田貴嗣 (バロック・チェロ)

2025年 10月13日(月・祝)

2回
公演

(70分公演休憩なし)

13:30 開演(13:00 開場) / 16:30 開演(16:00 開場)

駒込・今井館聖書講堂

(JR駒込駅南口徒歩11分、南北線駒込駅2番出口徒歩8分、
都営三田線千石駅A4出口徒歩5分 / 〒113-0021 東京都文京区本駒込6-11-15)

【入場料金】

一般 5,000円

ペア 8,000円

学生 2,000円 (25歳以下、ムジカキアラ、teketのみ取り扱い)

後援：日本イタリア古楽協会

日本チェンバロ協会

【チケットご予約・お問い合わせ】

●イープラス

<https://eplus.jp/ensemblepartenope/>

●ぴあ(Pコード:304-656)

<https://w.pia.jp/t/enspartenope2025-imaikan/>

●teket

<https://teket.jp/10497/52834>

●ムジカキアラ

03-6431-8186(平日 10:00-18:00)

info@musicachiara.com

●アンサンブル・パルテノペ事務局

ensemble.partenope@gmail.com

ぴあ



teket



eplus

Ensemble PARTENOPE x MAYUKO ISHIGAMI

イタリア・バロックの肖像：弦が紡ぐ詩と情熱



石上真由子 Mayuko Ishigami バロック・ヴァイオリン

日本音楽コンクール等、国内外で優勝・受賞多数。題名のない音楽会、NHK クラシック音楽館等メディア出演多数。東響、東京都響、読響、日本フィル、新日本フィル、京響、仙台フィル、大響、大阪フィル、関西フィル、ブラショフ国立響など、内外で多数のオーケストラと共演。長岡京室内アンサンブル、アンサンブル九条山メンバー。ボラリス国際音楽祭アドバイザー。Ensemble Amoibe 主宰。Music Dialogue、CHANEL 室内楽、おんかつアーティスト。京都市芸術新人賞、音楽クリティック・クラブ賞、大阪文化祭賞、青山音楽賞、藤堂音楽賞受賞。日本コロムビアより「ヤナーチェク：ヴァイオリン・ソナタ」、「ブラームス：ピアノとヴァイオリンのためのソナタ第1番」、ALTUS より「ラヴェル：ツィガーヌ」、キングレコードより「ブルックナー&ミヨー」、ワオソレコードより「二十四氣（平野一郎作曲）」好評発売中。令和6年度京都府文化賞受賞。2025年8月、キングレコードよりCD「他人の顔」（ピアノ：江崎萌子）をリリース予定。www.mayukoishigami.com



懸田貴嗣 Takashi Kaketa バロック・チェロ

東京芸術大学院音楽研究科修士課程古楽専攻修了後、文化庁在外派遣研修員としてミラノ市立音楽院で学ぶ。2004年伊ボンポルティ国際古楽コンクールで、リクレアツィオン・ダルカディアのメンバーとして第1位と聴衆賞を受賞。バッハ・コレギウム・ジャパン、レ・ボレアードなど国内の主要な古楽アンサンブルに加えて、国外でもリクレアツィオン・ダルカディア、ラ・ヴェネシアナーナのメンバーとして、欧州諸国やトルコ、メキシコなどの世界各地の音楽祭に招かれている。これまで通奏低音奏者として、エマ・カークビー、ミカラ・ペトリ、ロベルタ・マメリ、エンリコ・オノフリなど多くの著名なソリストと共演している。CD「ランゼッティ／チェロ・ソナタ集」で2012年度第67回文化庁芸術祭優秀賞を受賞。横浜シンフォニエッタ、アンサンブル of トウキョウをはじめ、モダン楽器の分野でも活躍している。クアルテット・オチェアノとしても「ギロヴェッツ／弦楽四重奏曲作品42」をリリース。国際古楽コンクール山梨、下田国際音楽コンクール審査員を歴任。最新CD「コスタンツィ／チェロ・ソナタ集」は朝日新聞・ぶらあぽ等数々のメディアで大きな話題となり、高い評価を得ている。



西山まりえ Marie Nishiyama チェンバロ

チェンバロとヒストリカル・ハープ2種の古楽器を自在に操る希有なプレーヤーとして世界的に知られ、数多くのコンサート、音楽祭や録音に参加。ルネ・ヤーコプス、ボブ・ヤング、「チーフタンズ」のパディ・モローニ、カルロス・ヌニェス、ミカラ・ペトリ、コサーナ・マルティ、山下洋輔、波多野睦美、藤原道山、森山開次など、幅広いジャンルに渡るアーティストとの共演は常に多くの反響を呼んでいる。また音楽番組、教養情報番組などTV出演も多い。国内外レーベルへの録音も多く、その多くが「レコード芸術」誌特選盤や朝日新聞推薦盤に選ばれるなど、高く評価されている。古楽界きっての歴女としても知られ、2013年から続く銀座・王子ホール公演「西山まりえの歴女楽」は人気シリーズ。東京音楽大学ピアノ科卒業、同大学研究科修了後、ミラノ市立音楽院、パーゼル・スコラ・カントーラムに留学。第11回山梨古楽コンクール・チェンバロ部門第1位（第23回同コンクール審査員）および栃木「蔵の街」音楽祭賞受賞。古楽ワークショップ「信州アーリーミュージック村音楽祭」芸術監督。武蔵野音楽大学非常勤講師。西山まりえオフィシャルウェブサイト <http://marienishiyama.com/>

2025年 10月13日(月・祝)

2回公演 (70分公演休憩なし)
13:30 開演(13:00 開場) / 16:30 開演(16:00 開場)

駒込・今井館聖書講堂

(JR駒込駅南口1徒歩11分、南北線駒込駅2番出口徒歩8分、都営三田線千石駅A4出口徒歩5分 / 〒113-0021 東京都文京区本駒込6-11-15)

【入場料金】一般 5,000円
ペア 8,000円
学生 2,000円 (25歳以下、ムジカキアラ、teketのみ取り扱い)

